



被災した聴覚障害者・手話関係者へ義援金のお願い

財団法人全日本ろうあ連盟 全国手話通訳問題研究会 日本手話通訳士協会

被災地に厳しい冬が来ています。台風23号・新潟中越地震で被災した聴覚障害者・手話関係者へ皆様の温かいお力添えを、何卒よろしくお願いいたします。

新潟中越地震

今年は19年ぶりの大雪

8回雪下ろしをした所も！



大雪に見舞われた十日市町



大雪に見舞われた十日市町

<被災者のコメント>

◆十日市市 Kさん（健聴 男性）
「我が家は一時、雪がすごくてトイレの屋根がつぶれ、ひどい状態だった。」

◆長岡
「長岡のある地域では、7月の水害に続き、地震でも被害にあったところがある。」

◆長岡 Sさん（ろう 男性）
「先日、大雪のために交通が大渋滞となり、朝、会社に行くのに普段車で15分位のところを、4時間かかった人もいた。」

◆十日市市 Sさん（ろう 男性）
「仮設住宅では雪が多く積もり、一人では無理なので、近所の方々と協力をしながら雪下ろしをしている。山の奥の方に住んでいるところでは8回も雪下ろしをした。」

◆小千谷市 Wさん（ろう 男性）
「ある会社では地震の影響で、3・4ヶ月の間自宅待機となったろう者が複数いた。（今はやっと仕事復帰をしたが、給料は前と比べて不満がある。）」



十日市市のろう夫婦。仮設住宅での生活の様子

被災した聴覚障害者・手話関係者へ義援金のお願い

財団法人全日本ろうあ連盟 全国手話通訳問題研究会 日本手話通訳士協会

2004年は「台風23号」、「新潟中越地震」と大きな災害が立て続けに起きました。地域のろう協会を中心に被災者への救援活動が取り組まれ、現在もそれぞれの地域に設置された対策本部では日常生活復帰に向けた支援活動を行なっています。

記録的な豪雪のあった新潟では仮設住宅等で生活する聴覚障害者もいらっしゃいます。

台風23号の被災地に設置された対策本部ではろうあ者相談員を派遣する等、生活をたて直すための取組みが続いています。

今、地域から求められているのは、被災者の日常生活復帰にかかる経費、被災者への情報・コミュニケーション保障や相談支援等を行っている対策本部の経費など、金銭的な支援です。

そこで、全日本ろうあ連盟、全国手話通訳問題研究会、日本手話通訳士協会の三団体で被害を受けられた聴覚障害者・手話関係者への義援金を呼びかけております。

多くの皆様のご協力をお願いいたします。

義援金受付締切日 2005年3月15日

<地域取り扱い団体>

義援金の振込み先

銀行名：みずほ銀行 江戸川橋支店 普通預金

口座番号：8084934

名 義：全日本ろうあ連盟 義援金口
(ゼンニホンロウアレノメイ ギエンキョウチ)

※みずほ銀行各支店からお振込みの場合は、手数料が無料になります。

【連絡先】災害救援基金運営委員会事務局

財団法人全日本ろうあ連盟

Tel 03-3268-8847/Fax 03-3267-3445

※皆様からの義援金は「台風23号」「新潟中越地震」の被災者に配分されます。

どちらかにという指定カンパがありましたら、FAXにてご連絡ください。